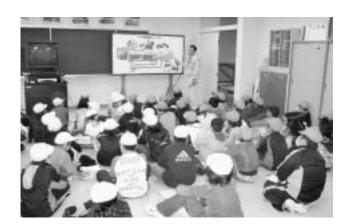
9月10日は今年で51回目を迎える





浄化センターで下水道について学ぶ 東光小学校4年生(平成22年9月28日)

を一般公開して、 「下水道の日」が全国一斉にスタ 般公開します ぜひお越しください (ぜひ お越し下さ 9月8日休~ 14時~の2 9 日 金 (1)

留萌浄化センタ

に浄化センターにお集まりくださ ※希望者の皆さんは、 割などを担当者が分かりやすく説明し 問い合わせ先 今年も市民の皆さんに浄化センタ 処理場と下水道の役 右記の時間まで時~の2回

全道統一試験のお知らせ◆

市では、排水設備指定工事店の資格要件に排水設備工事責任技術者制度を導入しており、次のとおり 全道統一試験及び試験講習会を行います。

市·上下水道事業課 ☎42·20

第15回北海道排水設備工事責任技術者試験 (日本下水道協会北海道地方支部に委託して実施)

11月2日(水) 13:30~15:30

9月1日(水)~12日(月) ただし土日は除く

旭川市民文化会館(旭川市7条通り9丁目)

10月12日(水) 10:00~17:00

受験料:4,000円・受講料:3,000円(テキスト代含む)

問い合わせ先 市・上下水道事業課 ☎42・2049

平成23年下水道推薦標語 年を迎えたことから、より親しみのある名 スター・ 称として「下水道の日」に改称されました また旧下水道法が制定されてから100 心とした前後1週間です。 昭和36年に「全国下水道促進デー」とし なお、「下水道の日」の期間は9月10日を 一つである「雨水の排除」を念頭に、 (立春から数えて) トしましたが、下水道の大きな役割 道生きもの 普及促進を目的に全国一斉に が適当であるとされ 0日過ぎた220

留萌市の下水道

となり、 全体の約8%の約2万250人で、 のうち84・8%の方についてはすでに 業認可区域に対する整備率は8・9% 備区域面積は508ヘクター 月に事業着手 留萌市の公共下水道は、 下水道を利用できる人は市民 多額の事業費を投じて下 平成22年度末での整 昭和51年2 ルで、

下水道は、住民に安全で快適な生活を確保し、河川・湖沼・海などの公共用水域の水質汚濁防止のための重要な役割を果たすとともに、良好な水環境を創造するために必要不可欠な生活基盤施設です。留萌の美しい自然と住みよい生活環境を実現するために、市民の皆さんのより一層のご理解とご協力の皆さんのより一層のご理解とご協力をお願いいたします。 の目的を達成することができません。 環境改善の意識を持たなければ下水道 ことができません。 なければ、その地域の環境を良くする 道を整備しても、 地域ぐるみで利用 市民一人ひとりが



浄化センターの処理棟を見学する東光小学校4年生 (平成22年9月28日)

下水道整備計画に係わるアンケート調査を実施し

- 市では、下水道計画区域のうち、認可区域外(未整備区域)の方に将来の下水道整備に関するアン ケートを実施します。
- ●アンケート実施期間 平成23年9月上旬から9月下旬まで
- 潮静1~4丁目、南町3~4丁目の一部・東雲町2~3丁目の一部・三泊町・塩見町・ 春日町地区
- ●対象者 一般住宅(居住者)、集合住宅(家主)
- ●アンケート調査結果 広報12月号に掲載予定。

問い合わせ先 市・上下水道事業課 ☎42・2049